



学校だより

和歌山市立四箇郷小学校

6月号 令和4年5月31日

文責 / 校長: 石神 和弘

先日、一斉メールにて熱中症防止のため、マスクを外すよう指導しますとお伝えさせていただきました。その後、正門で立っていると、何人かはマスクを外していますが、大半は着けたまま下校しています。私の方からも「外していいんだよ。」と声掛けをしますが、その当人もマスクを着けたままです。「顔パンツ」という言葉も新聞に出ていましたが、もはや人前で外せないものになっているように思います。しかし、これからはますます暑くなっていきます。これでは熱中症を防ぐことはできません。大人から見本を示す必要があるのではないかと思います。

6月の予定

- 1日(水) あいさつ・一声運動
- 3日(金) 1・3年生交通安全教室 10:50 育生会委員総会 19:00
- 6日(月) 第118回 開校記念日
- 8日(水) クラブ活動 図書ボランティア
- 9日(木) プール掃除(6年生)
- 11日(土) 子どもセンター(絵本の読み聞かせ 10:00 ランチルーム)
- 14日(火) 移動図書
- 16日(木) 健康相談 13:30(事前の予約が必要です。471-2200)
- 17日(金) 6年生遠足(紀伊風土記の丘)、5年生遠足(稲村の火の館、角長醤油)
- 20日(月) A L T
- 21日(火) A L T
- 22日(水) 避難訓練(不審者侵入)
- 24日(金) 漢字の博士試験
- 25日(土) 子どもセンター(絵本の読み聞かせ 10:00 ランチルーム)
- 27日(月) プール開き
- 28日(火) 移動図書
- 29日(水) 1年2組、5年2組の研究授業
- 30日(木) 4年パッカー車出前授業 A L T

※今月のスクールカウンセラーの来校日は2日、9日、16日、23日の4回です。お子様の発達の事やその他お悩み事などお気軽にご利用ください。なお、利用には予約が必要です。学校(471-2200 担当:教頭)までお電話ください。時間は11:00-16:00となっています。場所は北校舎1Fカウンセリングルームです。ご利用の際は、直接カウンセリングルームにお越しください。

熱中症対策として

5月20日の新聞1面に「マスク 屋外は不要」の見出しがありました。「屋外で周囲との距離が十分確保できる場合」と条件付ではありますが、この距離感というのは、子供には難しいと思います。これからだんだん暑くなっていきます。また、この時期は暑さに慣れていないため、1年で最も熱中症になる危険が高くなります。そこで、**登下校を含め屋外で活動するときや体育の時は、マスクを外すように指導します。**屋内は冷房も入っていますので、これまで通りマスクを着用するようにします。もし、感染への不安からお子様にマスクを着用させたいとお考えの場合は、そのようにご家庭でご指導いただけますようお願いいたします。決して強要するものではありません。

春の遠足

5月17日に春の遠足に行ってきました。実に2年振りです。遠足当日の朝、校門に立

っていますと、2年生の男の子が、「今日、レシート持ってきた。3円残った。」と嬉しそうに話しかけてくれました。初めてのクラスでお弁当を食べたこと、一緒に遊んだこと、いい思い出ができたことと思います。なお、5年生の遠足については、6年生と同じ日に改めて出発したいと思います。

<行き先>

1年生・・・わんぱく公園

2年生・・・県立自然博物館、わんぱく公園

3年生・・・市立こども科学館、和歌山城

4年生・・・稲村の火の館、角長醤油

5年生・・・稲村の火の館、角長醤油（6月17日）

6年生・・・紀伊風土記の丘（6月17日）

強い正義感

5月半ばのことでした。夜の7時過ぎに校区にお住いのおじいさんから学校へ「子供達に助けてもらい一言お礼を伝えたいのですが、名前も聞けずじまいでしたので…」との電話がありました。あくる日に子供達から聞いたところ、6年生の女の子たちが松島公園へ遊びに行く途中、自動販売機のところで顔から血を出してぐったり座っているおじいさんがいたそうです。その子たちは、びっくりして「大丈夫ですか。」と声をかけました。そのおじいさんは、「大丈夫、大丈夫。」と言って立ち上がり、自宅のある方向へ歩いていきました。それでも心配だった女の子たちは後ろをついて行きました。線路を超え、公園に着こうとしたところ、ふらふらしながら頭から倒れマスクも血まみれになるほど出血してしまっただけです。女の子たちは近くを通りかかった大人の人を呼び止め助けを求めました。そして、止まってくれた方が救急車を呼んで病院へ向かったということでした。

最初に声をかけた勇氣、また、心配に思ってそっと後ろをついて行った優しさ、大人に助けを求める判断力、どれをとっても強い正義感が感じられます。改めて素晴らしい子供達だなと思いました。

マスク（ガーゼ生地）の配布について

ちょうど2年前、日本全国で不織布のマスクが不足し、ドラッグストアなどで行列を作ったということがありました。また、マスクを手作りするというもの盛んで、材料となる生地やゴムひもなども棚からなくなってしまうということもありました。ちょうどその頃、政府からガーゼ生地のマスクが各家庭に配布されました。季節も夏に向かっていくところだったので、洗って繰り返し使用できる布製のマスクは大変重宝したものでした。

昨年度、厚生労働省から政府が配布したマスクの配布希望がありました。今回、本校には300セット（1セット2枚入り）が届きましたので、1～3年生の児童にお配りします。あと60セット程残りますので、希望される方（1～3年生でも可）にお渡しします。お子様に直接校長室を訪ねるようお願いください。なお、絶対に転売等は行わないようお願いいたします。

新しい職員のご紹介

5月から校務員として山西康弘が赴任しました。校内の環境整備に力を入れてくれています。また、教育委員会から新たに不登校児童支援員を配置して頂き、小西優子が5月16日から勤務にあたっています。主な役割としては、不登校解決に向けた個別の支援や、朝、欠席連絡のなかった児童がいた場合の電話連絡などです。